アンケートの結果（こどもむけ）　アンケートをした日：令和8年8月27日～9月30日

みんなの声がとどきました！

アンケートに答えてくれて、ありがとうございました。わかったことのなかから 6 つを、お知らせします。

答えてくれたこどもの人数

7,109人

小学生	3,910人
中学生	2,211人
高校生	988人

「大切にされている」と感じる人は、10人に 9人くらい

家族やまわりのおとなから「大切にされている」と思う人

小学生	90%
中学生	88%
高校生	94%

大切にされていると感じるときでいちばん多かったのは、

「こまったときに助けてもらったとき」でした。

家や学校のほかにも、ほっとできる場所がほしい人が多い

放課後や休みの日にほっとできる場所が「ほしい」と思う人

小学生	79%
中学生	80%
高校生	48%

高校生は「今のままでよい」も 46%でした。

安心できる場所の 1位は「家」や「自分の部屋」でした。

なやみを話せる人は、家族と友達が多くいました

なやみを話せる人で 小学生 は家族、中高生 は友達をえらんだ人

小学生	82%
中学生	77%
高校生	80%

「だれもいない」を選んだ人は 277人でした。

電話・LINE などの相談窓口を選んだ人は 3～4%でした。

意見を言いやすいと思う人は、10人に 8～9人くらい

家や学校で、意見を「言いやすい」と思う人

小学生	85%
中学生	86%
高校生	88%

おとなが意見を聞いてくれると思う人は 85～94%でした。

言いにくい理由の 1位は「まわりの反応が気になる」でした。

大切にしてほしい権利の 1位は、小学生・中学生・高校生で同じ

「だれもが差別されず、同じように大切にされること」を選んだ人

小学生	52%
中学生	61%
高校生	49%

「こどもの権利」を聞いたことがない人は、

小学生 66%、中学生 64%、高校生31%でした。

もっと聞いてほしいのは、やりたいことや 将来 のこと

意見を聞いてほしいことで「やりたいことや 将来 のこと」を選んだ人

小学生	62%
中学生	68%
高校生	52%

高校生の 1位は「学校のこと」（67%）でした。

これからのこと

みんなの声は、まちのルール（条例）づくりに生かします。

これから意見の募集などをして、市議会で話し合って決めていきます。

%は四捨五入しています。人の絵は、10人のうち何人がそうこたえたかを表しています。

質問や答えの選び方がちがうところがあり、そのままくらべられない数字もあります。小学校に入る前の子のおうちの人56人も答えてくれました。　といあわせ：水戸市こども政策課